

カトリック山手教会月報

やまて



編集・発行 カトリック山手教会 広報委員会 〒231-8652 横浜市中区山手町44番地
 ☎ (045) 641-0735 <http://catholicyamate.org/>
 第659号 2025年1月19日

新年のご挨拶



主任司祭 ミカエル鈴木 真
 皆様、あけましておめでとうございます。

昨年は、さまざまところでコロナ前の状態に戻りつつあり、信徒の皆様にもいろいろとお働きいただき、心より感謝申し上げます。

さて、2025年は通常聖年です。昨年12月29日（日）に聖年開幕のミサがささげられ、聖年の特別な十字架が祭壇上に設置されました。この十字架は、2012年の横浜天主堂献堂150周年のときに使われたものでもあり、聖年の間、1年間、祭壇に置かれます。

また、今回は横浜教区の唯一の指定巡礼地が、ここ山手司教座聖堂となり、今年是他小教区や他教区からの巡礼者を迎えることとなります。山手にいらして下さる巡礼者の方々にどう対応していくか、これから皆様と共に考え、用意していきたいと思ひます。また、聖年の元々の意味である「神に立ち返る」ことも、1年かけて皆様と分かち合いたい、と願っています。

そのようなわけで今年は、いろいろな意味で特別な年になりますが、どうぞ、よろしくお願ひいたします。

新年のご挨拶(New Year 2025 Message)

助任司祭 ダリル・ディニョ



— Fr. Darryl Santos Diño, CM

親愛なる兄弟姉妹の皆さん、この寒さの中で、私たちの心はイエス・キリストの誕生の温かさと優しさで満たされます。

私たちは教区共同体として、神がどれほど私たちを祝福し、支えてくださっているかに、常に畏敬の念を抱いています。皆さんも、祝福に満ちた、喜びに満ちたクリスマスのお祝いをお過ごしのことと思います。

数週間前、ラファエル梅村昌弘司教様は、ここ大聖堂で厳粛なミサを執り行い、私たち教区の2025年通常聖年を開始しました。通常聖年とは何ですか？それは教会が25年ごとに祝う神聖な時期です。それは巡礼、特別な祈り、許し、そして、免償の期間です。私たちは、これから12か月間、信仰、反省、再生の旅を続けることに興奮しています。2025年に向けて神が私たちに用意してくださっている祝福と一緒に受け入れましょう。教会の古代からの祝福を受け取ってください。

「主があなたを祝福し、あなたを守られますように。主があなたを照らし、あなたが恵まれますように。主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与られますように！」

皆さん、あけましておめでとうございます！

※ダリル師からは、日本語と英語の原稿をいただきましたが、スペースの関係で日本語のみを掲載しました。